

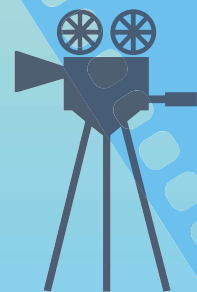


重松 清 永遠のベストセラー、親子の絆を描く感涙の名作、待望の初映画化

©2022「とんび」製作委員会

商工センター映画上映会

とんび



入場無料

いつの世も変わることのない親子の絆を描く“家族の物語”



日本一不器用な男・ヤスは、愛する妻・美佐子の妊娠にも上手く喜びを表せない。幼い頃に両親と離別したヤスにとって、“家族”は何よりの憧れだった。時は昭和37年、瀬戸内海に面した備後市。アキラと名付けた息子のために、運送業者で懸命に働くヤスだったが、ようやく手にした幸せは、妻の事故死によって脆くも打ち砕かれる。悲しみに沈むヤスだったが、人情に厚い町の人々に叱咤激励され、彼らの温かな手を借りてアキラを育ててゆく。時は流れ、高校3年生になったアキラは、東京の大学を目指し合格を勝ち取る。

だが、別居の寂しさを素直に伝えられないヤスは、「一人前になるまで帰って来るな!」とアキラを突き放す。そして昭和63年、久々に再会したヤスと大人になったアキラだったが――

監督：瀬々敬久 出演：阿部寛/北村匠海/杏/安田顕/薬師丸ひろ子 (2022年/日本/2時間9分)

令和8年 金

11月27日

【開場】
午後1時30分

【上映】
午後2時00分

東海市立商工センター
大会議室

定員 100名(定員になり次第締め切ります)

申込み

令和8年11月2日(月)から
東海市立商工センター (0562-33-7772)へ